

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組

教科担当者：（A組：井上 康佑）

使用教科書：（高等学校 新編 言語文化（大修館書店））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】国語で表現された内容や事柄を的確に理解する資質・能力を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】国語で表現された様々な事柄・経験・思い・考えなどを理解し、自らの考えなどを形成し、表現する力を育成する。

【学びに向かう力、人間性等】言語を手掛かりとしながら創造的・論理的に思考する力や深く共感したり豊かに想像したりする力を育成する。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにし、それを表現する力をつける。	言語がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に係わりようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	1、古文に親しむ 「古文への招待」 「宇治拾遺物語」『児のそら寝』 ・古典の世界に親しむ意義を知り、 古文の仮名遣いと言葉に慣れる。	1、古文に親しむ 「古文への招待」 「宇治拾遺物語」『児のそら寝』 教科書、教材プリント	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		
1 学 期	2、「随筆を楽しむ」 『徒然草』『仁和寺にある法師』 『枕草子』『春はあけぼの』 ・作者の関心事を自由につづった文章を読み、古文に表れたものの見方・考え方の一端に触れる。 「言語活動」 ・随筆を書く活動を通じて、表現力や想像力を高める。	2、「随筆を楽しむ」 『徒然草』『仁和寺にある法師』 『枕草子』『春はあけぼの』 「言語活動」 ・「枕草子」の文体をまねて、随筆を書く 教科書、教材プリント	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		
2 学 期	3、物語の広がり 『伊勢物語』『芥川』 ・歌物語の鑑賞のしかたを理解する。 「詩歌の調べ」 「春のうた」「夏のうた」「秋のうた」「冬のうた」 ・詩歌に親しみ、理解するために必要な文語のきまりや訓詁のきまり、詩歌の形式について理解する。	3、物語の広がり 『伊勢物語』『芥川』 教科書、教材プリント	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	30
	定期考査			○	○		
2 学 期	「漢文入門」 ・漢文を読むことの意義を知り、基本的な訓詁の仕方を習得する。 「故事成語」 ・漢文の訓詁になれるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来する事を知る。 「言語活動」 ・課題に応じて調査する方法を学ぶ。	「漢文入門」 ・「漢文の学習」 ・「訓詁に親しむ」 「故事成語」 ・「矛盾」「狐借虎威」 「言語活動」 ・「故事成語の由来と意味を調べる」	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	30
	定期考査			○	○		
3 学 期	「小説を読む」 ・小説に描かれた話の展開、登場人物の心情を正確にとらえる。	「小説を読む」 ・「羅生門」（芥川龍之介） 教科書、教材プリント	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		
				○	○		70

高等学校 令和8年度（2学年用）教科 国語 科目 国語文化

教科：国語 科目：国語文化 単位数：2

対象学年組：第2学年 A組

教科担当者：（A組：井上康佑）

使用教科書：自主教材

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 国語で表現された内容や事柄を的確に理解する資質・能力を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】 国語で表現された様々な事柄・経験・思い・考えなどを理解し、自らの考えなどを形成し、表現する力を育成する。

【学びに向かう力、人間性等】 言語を手掛かりとしながら創造的・論理的に思考する力や深く共感したり、豊かに想像したりする力を育成する。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
国語で表現された内容を的確に理解する資質・能力を養うとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	国語で表現された内容を的確に理解し、共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、自らの思いや考えを形成し、表現する力を育む。	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、読書の意義を認識し、生涯にわたって読書に親しむ態度を養う。また我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	「詩の楽しみ」 ・現代詩と文語詩の鑑賞のしかたを理解し作品にこめられた世界への思いを読み取る。 「和歌」 ・和歌を通して言語文化に親しむを持つ。 教材プリント	「詩の楽しみ」 ・『道程』 ・『六月』 「和歌」 ・『万葉集』 ・『古今和歌集』 ・『新古今和歌集』 教材プリント	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	20
	「古典文学史」 ・古典作品の文学史をたどり、歴史的・文化的背景を理解する。 「書いて伝える」 ・情報を適切に収集し、整理する。文章の構成に留意し、意見文を書く。 教材プリント	「古典文学史」 「書いて伝える」 ・「小論文を書く」 教材プリント	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	
2 学 期	「話して伝える」 ・プレゼンテーションを通して言葉で表現する力を身につける。 「様々なジャンルの作品を読む」 ・平易な古典作品を読み、歴史的・文化的背景を理解する。	「話して伝える」 ・「理想の修学旅行をプレゼンする」 「様々なジャンルの作品を読む」 ・「物語文学」 ・「随筆」 ・「日記文学」	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	30
	「故事成語」 ・漢文で書かれた作品に親しむとともに、日本語とのかかわりを理解する。 「漢詩の鑑賞」 ・漢詩の鑑賞のしかたを理解し作品にこめられた世界への思いを読み取る。 教材プリント	「故事成語」 ・『五十歩百歩』 「漢詩の鑑賞」 ・『春暁』 教材プリント	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	
3 学 期	「作品を比べて読む」 ・小説を読み、登場人物の心情を読み取る方法を学ぶとともに、読書に親しむ姿勢を育む。 ・二つの作品を比較し、作品同士の関係性を読み取る。	「作品を比べて読む」 ・『山月記』 ・『今昔物語集』 教材プリント	授業への取り組み方を基に、学びに向かう力を評価する。 学習プリントの取り組みを評価する。	○	○	○	20
							合計

高等学校 令和8年度(1学年用) 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科: 地理歴史 科目: 地理総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第1学年 A 組

教科担当者: (A組: 鴨下祐輝)

使用教科書: (山川出版社『わたしたちの地理総合 改訂版』)

教科 地理歴史 の目標:

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して深められる日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地表的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを活用して、調査や資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して深められる日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価標準	知	思	態	配当 時数	
1学期	第1章 地図と地理情報システム 1節 地球上の位置と時差 2節 地図の役割と種類	①日常生活の中でみられるさまざまな地図の図因などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。 現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 ②地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		○	○	○	4
	第2章 結び付きを深める現代世界 1節 現代世界の国家と領域 2節 グローバル化する世界	①現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の図因などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解している。 ②現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 ③現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		○	○	○	4
	中間考査			○	○		
	第1章 生活文化の多様性と国際理解 1節 世界の地形と人々の生活 2節 世界の気候と人々の生活 3節 世界の言語・宗教と人々の生活	①世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 ②世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ③生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		○	○	○	16
期末考査			○				
2学期	第1章 生活文化の多様性と国際理解 4節 歴史的背景と人々の生活 5節 世界の産業と人々の生活	①世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 ②世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ③生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		○	○	○	11
	中間考査						
	第2章 地球的課題と国際協力 1節 複雑に絡み合う地球的課題 2節 地球環境問題 3節 資源・エネルギー問題 4節 人口問題 5節 食料問題 6節 都市・居住問題	①世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指す各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 ②世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		○	○	○	19
期末考査							
3学期	第1章 自然環境と防災 1節 日本の自然環境 2節 地震・津波と防災 3節 火山災害と防災 4節 気象災害と防災 5節 自然災害への備え	①我が国をはじめ世界でみられる自然災害や従来の生活圏でみられる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 さまざまな自然災害に対処したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技術を身に付けている。 ②地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ③自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。					12
	第2章 生活圏の調査と地域の展望 1節 生活圏の調査と地域の展望	①生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。 ②生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ③生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。					4
						合計	

高等学校 令和8年度（2学年用）教科

公民 科目 公共

教科：公民

科目：公共

単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 A組

教科担当者：（A組：鴨下祐暉）

使用教科書：（公共006-901 教育図書）

教科 公民

の目標：

【知識及び技能】 諸資料から、様々な情報を適切かつ、効果的に調べる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目 公共

の目標：

1学期	2学期	3学期
公共的な空間と人間の関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性などに着目して、社会に参画する自立した主体とは何かを問う。人間は個人として相互に尊重されるべき存在であるとも対話を通して互いの立場を理解し高め合う存在であることを理解する。	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画することに向けて、現実社会の諸課題に関わる具体的な主題を設定し、幸福、正義、公正などに着目して他者と協働して主題を追究する。議論を行う学習を通して、合意形成や社会参画への理解を深める。	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画することに向けて、現実社会の諸課題に関わる具体的な主題を設定し、幸福、正義、公正などに着目して他者と協働して主題を追究する。議論を行う学習を通して、合意形成や社会参画への理解を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 【公共の扉】 (1) 公共の空間を作る私たち (2) 公共的な空間における人間としての在り方生き方	・人間としての在り方について関心を高め、課題を意欲的に追究する態度を養う。 ・時事問題 ・ワークシート ・ICT活用 ・確認テスト	□自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 ・ワークシート ・確認テスト ・時事問題	○	○	○	13
	B 単元 【自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち】	□主として法に関わる事項 ①法や規範の意義及び役割 ②契約及び消費者の権利と責任 ③司法参加の意義 □主として政治にかかわる事項 ①地方自治 地方公共団体 □主として経済に関わる事項	□自立した主体として解決が求められている具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら学習活動に参加する。 ・ワークシート ・確認テスト ・時事問題	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	C 単元 【持続可能な社会づくりの主体となる私たち】	□課題探究学習 ・時事問題 ・ワークシート ・ICT活用 ・確認テスト	□持続可能な社会づくりについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ・ワークシート ・確認テスト ・時事問題	○	○	○	10
		・人間としての在り方について関心を高め、課題を意欲的に追究する態度を養う。 ・時事問題 ・ワークシート ・ICT活用 ・確認テスト	・プレゼンテーション	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	B 単元 【自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち】	□主として法に関わる事項 ①法や規範の意義及び役割 ②契約及び消費者の権利と責任 ③司法参加の意義 ④主権者教育	□自立した主体として解決が求められている具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら学習活動に参加する。 ・ワークシート ・確認テスト ・時事問題	○	○	○	18
		□主として政治にかかわる事項 ①地方自治 ②地方公共団体 □主として経済に関わる事項 ①金融機関 ②銀行取引 ③金融経済教育	・出前授業 金融経済教育 I	○	○	○	16
3 学 期	C 単元 【持続可能な社会づくりの主体となる私たち】	□課題探究学習 ・時事問題 ・ワークシート ・ICT活用 ・確認テスト	□持続可能な社会づくりについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ・ワークシート ・確認テスト ・時事問題	○	○	○	16
				○	○	○	5
						合計	105

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科: 地理歴史 科目: 歴史総合 単位数: 3 単位

対象学年級: 第3学年 A 組

教科担当者: (A組: 輪下)

使用教科書: (私たちの歴史総合 資料から読み解く近代日本と世界 (清水書院))

教科 地理歴史 の目標:

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や読資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関する事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的、多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的、多角的な考察や理解を通して養われる日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

Table with 3 columns: 【知識及び技能】, 【思考力、判断力、表現力等】, 【学びに向かう力、人間性等】. It details learning objectives for modern history, including understanding regional characteristics and social realization.

Main curriculum table with columns: 単元の具体的な指導目標, 指導項目・内容, 知識・技能, 知, 思, 感, 評価割合. It covers various historical periods from ancient times to modern international relations.

高等学校 令和8年度 (2学年用) 教科：理科

科目：化学基礎

教科：理科

科目：化学基礎

単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組

教科担当者：(A組：高橋幸大)

使用教科書：(新編 化学基礎 数研出版)

教科 理科

の目標：

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能

【思考力、判断力、表現力等】観察・実験などを行い，科学的に探究する力

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象について主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度

科目 化学基礎

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活の中にかくれている化学を見つけ、身近な事物・現象を通して物質の性質や化学変化についての知識を身に付ける。確認をしたり、持続可能な社会を目指すために、観察・実験の技能を習得するとともに探究方法を身に付ける。	身近な事物・現象の中に問題を見出し、実験・調査を行って得た結果について、化学的に思考し、判断する。そこからの自分の考えを的確に表現することを身に付ける。	身近な事物・現象に関心や探究心を持ち、科学的な視点・考察力を養うとともに、環境問題の解決や化学の発見に対する関心を高める態度を身に付ける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
物質が何かを知る。 基本的実験の器具の取り扱いを理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> 物質が何かを考える。 共通点も見つける。 相違点に気づく。 分類について考え、自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を受ける態度。 出席する。 プリントを埋めて、まとめ、提出することができる。 実験への意欲態度。 	○	○	○	13	
定期考査			○	○		1	
物質の分離・精製を理解できる。 物質の分離方法や精製方法を実験を通して身に付けることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 物質の分離方法を考える。 実験を行い確認する。 他の方法について考え、自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を受ける態度。 出席する。 プリントを埋めて、まとめ、提出することができる。 実験への意欲態度。 	○	○	○	11	
定期考査			○	○		1	
元素について理解できる。 原子の構造や結合を理解できる。 実験を通して、結合を確認でき、他の物質の結合を予測できる。	<ul style="list-style-type: none"> 元素と原子の違いを明確にする。 同素体や炎色反応の実験により、成分元素を考える。 原子の構造から、電子のあり方やイオンへの移り方考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を受ける態度。 出席する。 プリントを埋めて、まとめ、提出することができる。 実験への意欲態度。 	○	○	○	21	
定期考査			○	○		1	
物質の三態について理解でき、熱量の移動についても確認できる。	<ul style="list-style-type: none"> 物質の三態を日常の現象に照らし合わせ、考え、自分の考えをまとめる。 熱との関係も考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を受ける態度。 出席する。 プリントを埋めて、まとめ、提出することができる。 実験への意欲態度。 	○	○	○	20	
定期考査			○	○		1	
3 学期	酸化還元について、理解できる。 イオンの存在と含まれる量や割合を理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> 酸化や還元現象を考える。 水素イオンや水酸化物イオンについて理解を深めるために、図解しながら考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を受ける態度。 出席する。 プリントを埋めて、まとめ、提出することができる。 実験への意欲態度。 	○	○	○	12
	pHについて理解でき、中和反応について実験を行い、理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> pHとは何かを考える。 実験を行い、中和についても考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を受ける態度。 出席する。 プリントを埋めて、まとめ、提出することができる。 実験への意欲態度。 	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
						合計	93

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組

教科担当者：(A組：榎本・山田)

使用教科書：(現代高等保健体育(大修館))

教科 保健体育 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する。

【学びに向かう力、人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。

科目 体育 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにする。運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する。自己や仲間と考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。一人一人の違いを大切にしようとするなどの意識を育てるとともに、健康・安全を確保して運動に親しみ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数	
1 学期	<p>B 球技</p> <p>ネット型 (バレーボール) ネット型 (バドミントン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				26
	<p>B 球技</p> <p>ネット型 (卓球) ゴール型 (バスケットボール)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				26
2 学期	<p>体育理論</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する→文化資源としてスポーツを継承していくためには、スポーツの可能性と問題点を踏まえて適切な「知る、伝える、知る」などの関わりが求められること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組む態度等 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘すること。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生活にわたって楽しむための関わり方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとする。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることについて、言ったり書いたりしている。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘している。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生活にわたって楽しむための関わり方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 				18
	<p>C 陸上競技 (長距離)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>B 球技 (バドミントン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				70
3 学期	<p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めること。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘すること。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生活にわたって楽しむための関わり方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとする。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることについて、言ったり書いたりしている。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘している。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生活にわたって楽しむための関わり方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 				
合計							

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組

教科担当：(A組：榎本・山田)

使用教科書：(現代高等保健体育(大修館))

教科 保健体育 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けようとする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する。

【学びに向かう力、人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。

科目 体育 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにする。運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する。自己や仲間と考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。一人一人の違いを大切にしようとするなどの意識を育てるとともに、健康・安全を確保して運動に楽しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数	
1 学期	<p>B 球技</p> <p>ネット型 (バレーボール) ネット型 (バドミントン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				26
	<p>B 球技</p> <p>ネット型 (卓球) ゴール型 (バスケットボール)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				26
2 学期	<p>体育理論</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する→文化資源としてスポーツを継承していくためには、スポーツの可能性と課題点を踏まえて適切な「やる、めぐる、知る」などの関わりが求められること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組む。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘すること。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生活にわたって楽しむための関わり方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとする。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることについて、言ったり書き出したりしている。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘している。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生活にわたって楽しむための関わり方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 				18
	<p>C 陸上競技 (長距離)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>B 球技 (バドミントン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				70
3 学期	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教科: 保健体育 科目: 体育 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年 A組

教科担当: (A組: 榎本・山田)

使用教科書: (現代高等学校保健体育(大修館))

教科 保健体育 の目標: 生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けようとする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する。

【学びに向かう力、人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。

科目 体育 の目標: 生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにする。運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する。自己や仲間と考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。一人一人の違いを大切にしようとするなどの意識を育てるとともに、健康・安全を確保して運動に親しみ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数	
1 学期	<p>B 球技</p> <p>ネット型 (バレーボール) ネット型 (バドミントン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				26
	<p>B 球技</p> <p>ネット型 (卓球) ゴール型 (バスケットボール)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				26
2 学期	<p>体育理論</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する→文化資源としてスポーツを継承していくためには、スポーツの可能性と課題点を踏まえて適切な「やる、めぐる、知る」などの関わりが求められること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組む。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘すること。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとする。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることについて、言ったり書き出したりしている。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘している。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 				18
	<p>C 陸上競技 (長距離)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>B 球技 (バドミントン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				70
3 学期	<p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとする。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 						

高等学校 令和8年度(4学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2 単位

対象学年組：第4学年 A組

教科担当：(A組：榎本・山田)

使用教科書：(現代高等保健体育(大修館))

教科 保健体育 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けようとする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する。

【学びに向かう力、人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。

科目 体育 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにする。運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間と考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。一人一人の違いを大切にしようとするなどの意識を育てるとともに、健康・安全を確保して運動に親しみ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数	
1 学期	<p>B 球技</p> <p>ネット型 (バレーボール) ネット型 (バドミントン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間を連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとすること。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				26
	<p>B 球技</p> <p>ネット型 (卓球) ゴール型 (バスケットボール)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間を連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとすること。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				26
2 学期	<p>体育理論</p> <p>【知識・技能】</p> <p>豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する→文化資源としてスポーツを継承していくためには、スポーツの可能性と課題点を踏まえて適切な「やる、めぐる、知る」などの関わりが求められること。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘すること。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとすること。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることについて、言ったり書いたりしている。 自分で設定したベースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘している。 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に合った生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久走の学習に主体的に取り組もうとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 				18
	<p>C 陸上競技 (長距離)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>E 球技 (バドミントン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的な名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技術や仲間を連携しゲームを展開することができるようにする。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとすること。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすること。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通して学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に取り組む態度等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に主体的に取り組もうとしている。 作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 				70
3 学期							

合計

高等学校 令和8年度（4学年用） 教科 保健体育 科目 総合体育

教科：保健体育 科目：総合体育 単位数：2 単位
 対象学年組：第4学年 A 組
 教科担当：(A組：榎本・山田)
 使用教科書：(現代高等学校保健体育(大修館))
 教科 保健体育 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。
 【知識及び技能】 各々の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けようとする。
 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する。
 【学びに向かう力、人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の楽しさや喜びを味わい、技術的なスキルや体力の高さを高めることができるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断する力や力をつける。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画するなどの意識を育てるとともに、健康・安全を確保して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価標準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	<p>球技 ネット型（バレーボール） ネット型（バドミントン）</p> <p>・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的なスキルや体力の高さを高めることができるようにする。</p> <p>【知識・技能】 ・状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>【知識・技能】 ・役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 ・チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 ・チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・学習に主体的に取り組もうとする。</p> <p>・作戦などを話し合う場面、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。仲間間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。</p>	<p>【知識・技能】 ・課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 ・チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・学習に主体的に取り組もうとしている。 ・作戦などを話し合う場面、合意形成に貢献しようとしている。 ・一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 ・仲間間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。</p>	○	○	○	26
	<p>球技 ネット型（卓球） ゴール型（バスケットボール）</p> <p>・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的なスキルや体力の高さを高めることができるようにする。</p> <p>【知識・技能】 ・状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>【知識・技能】 ・役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 ・チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 ・チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・学習に主体的に取り組もうとする。</p> <p>・作戦などを話し合う場面、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。仲間間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。</p>	<p>【知識・技能】 ・課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 ・チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・学習に主体的に取り組もうとしている。 ・作戦などを話し合う場面、合意形成に貢献しようとしている。 ・一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 ・仲間間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。</p>	○	○	○	26
2 学 期	<p>体育理論</p> <p>【知識・技能】 豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する→文化資源としてスポーツを継承していくためには、スポーツの可能性と課題点を踏まえて適切な「知る、あきらめる、知る」などの関わりが求められること。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>【知識・技能】 ・その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。</p> <p>・自分で設定したベースの変化や仲間間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ること。</p>	<p>【知識・技能】 ・その運動種目の技能に関連させながら体力を高めるとともに、言ったり書いたりしている。</p> <p>・自分で設定したベースの変化や仲間間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。</p>				
	<p>球技 ネット型（バドミントン）</p> <p>・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的なスキルや体力の高さを高めることができるようにする。</p> <p>【知識・技能】 ・状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>【知識・技能】 ・役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 ・チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案すること。 ・チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・学習に主体的に取り組もうとする。</p> <p>・作戦などを話し合う場面、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。仲間間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。</p>	<p>【知識・技能】 ・課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・チームや自己の動きを分析して良い点や修正点を指摘している。 ・課題解決の過程を踏まえて、自己に合った生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けている。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・持久走の学習に主体的に取り組もうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。</p> <p>【知識・技能】 ・課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 ・チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・学習に主体的に取り組もうとしている。 ・作戦などを話し合う場面、合意形成に貢献しようとしている。 ・一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。 ・仲間間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。</p>	○	○	○	70
3 学 期	<p>陸上競技（長距離）</p> <p>・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>球技（バドミントン）</p> <p>・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術的なスキルや体力の高さを高めることができるようにする。</p> <p>【知識・技能】 ・状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようになる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【主体的に取り組む態度等】 ・主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>【知識・技能】 ・その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。</p> <p>・自分で設定したベースの変化や仲間間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ること。</p>	<p>【知識・技能】 ・その運動種目の技能に関連させながら体力を高めるとともに、言ったり書いたりしている。</p> <p>・自分で設定したベースの変化や仲間間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。</p>				18
合計							

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教科：保健体育 科目：保健 単位数：1 単位

対象学年組：第2学年 A組

教科担当者：（A組：榎本）

使用教科書：（現代高等保健体育（大修館書店））

教科 保健体育 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】 個人及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育てる。

科目 保健 の目標：生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの継続を目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代社会と健康、安全な社会生活、生涯を通じる健康、健康を支える環境づくりとその活用について、個人だけでなく社会生活について総合的に理解できるようにするとともに、それらの内容に関わる技能を身に付けるようにすることを目指す。	個人生活における健康・安全に関する内容について科学的に思考し、判断し、それらを筋道を立てて他者に表現できるようにするという考え方を生かすことを目指す。	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を育てることによって、生徒が現在および将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにするように目指す。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期 ・ライフステージと健康の関係性について例をあげて説明できる。 ・思春期の心と体の発達についてそれぞれ例をあげて説明できる。 ・性意識の男女差について例をあげて説明できる。 ・妊娠過程の健康問題について説明できる。 ・避妊法について説明できる。 ・人工妊娠中絶の現状とその背景について説明できる。 ・結婚生活を健康に送るために必要な考え方や行動を説明できる。	・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康	【知識・技能】40点 ・期末考査（40点） 【思考力・判断力・表現力等】30点 ・期末考査（25点） ・毎単元の考査（5点） 【主体的に取り組む態度等】30点 ・出席＋授業準備（10点） ・ノート（20点）	○	○	○	14
2 学期 ・中高年期の健康課題について説明できる。 ・労働中の事故防止に必要な考えについて説明できる。 ・健康的な働き方について説明できる。 ・事故の発生要因に関して例をあげて説明できる。 ・安全確保のためにどのような環境整備が必要なのかを説明できる。 ・けがに応じた応急手当の方法を例をあげてそれぞれ説明できる。 ・心肺蘇生法について説明できる。	・中高年期と健康 ・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活 ・事故の現状と発生原因 ・安全な社会の形成 ・交通における安全 ・応急手当の意義とその基本 ・日常的な応急手当 ・心肺蘇生法	【知識・技能】40点 ・期末考査（40点） 【思考力・判断力・表現力等】30点 ・期末考査（25点） ・毎単元の考査（5点） 【主体的に取り組む態度等】30点 ・出席＋授業準備（10点） ・ノート（20点）	○	○	○	14
3 学期 ・社会生活と健康について、社会生活における健康の保持増進に関わる課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断しそれらを表している。 ・環境保健に関わる活動、食品保健に関わる活動について、資料等で調べたことを基に課題を見付けたり解決の方法を整理したりするなどして、それらを説明している。 ・自身の健康に関して、これまでの自分の生活における行動や生活環境等を分析したりするなどして、課題を発見したり、課題解決の方法に関して筋道を立てて考察し、それらを説明したりまとめる事ができる。 ・環境衛生活動については、資料等で調べたことを基に、課題を見付け、解決の方法を整理し、理解したことを記述している。 ・身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。 ・健康と環境に関する情報から課	・プレゼン資料作成 ・プレゼンテーション ・プレゼン評価	【知識・技能】30点 ・プレゼン資料（30点） 【思考力・判断力・表現力等】40点 ・プレゼンテーション（40点） 【主体的に取り組む態度等】30点 ・出席＋授業準備（10点） ・研究発表評価表（20点）	○	○	○	7
						合計
						35

高等学校 令和8年度 教科 芸術 科目 音楽 I

教科：芸術 科目：音楽

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組

教科担当者：(A組：小林正彦)

使用教科書：(教育芸術社 高校生の音楽1)

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創造的な表現を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評論しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
			知	思	態	
A 単元 斉唱・合唱 【知識及び技能】 曲想と歌詞との関わりについて理解している 技能 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方の技能を身に付け、歌唱で表している 【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付けて表現を創意工夫することに心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている	・指導事項 校歌、翼をください、少年時代、この道、野ばら、君と見た海 ・教材 教科書 ・LCTの活用	【知識・技能】 様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸などの身体の使い方の技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 【思考・判断・表現】 親しみやすいJ-POPの歌の二部合唱、音楽を幅広く様々な視点から捉えようとするに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	16
			B 単元 鑑賞 【知識及び技能】 各時代の音楽の特徴と文化的・歴史的背景を理解している。各時代の音楽家の生涯を正しく理解し、社会との関わりや音楽家の心情を理解することができる 【思考力、判断力、表現力等】 その時代の特徴や社会を正しく理解し、現代と比較したり、社会と音楽家との関わりを知ることにより、作品が作られた背景を理解し、同時代・異時代の音楽家を比較研究したりすることにより、音楽の構造や音色等の違いを認識することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に授業に参加し、提出物やワークシートの管理・提出を怠ることなく楽しく授業に臨んでいる。	・指導事項 ルネサンス、古典派、ロマン派、近代音楽 ・教材 教科書 ・LCTの活用	【知識・技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 オーケストラの様々な楽器の音色や響き、表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○
A 単元 斉唱・合唱 【知識及び技能】 曲想と歌詞との関わりについて理解している 技能 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方の技能を身に付け、歌唱で表している 【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。	・指導事項 サンタルチア、虹、ホールニューワールド、 ・教材 教科書 ・LCTの活用	【知識・技能】 様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸などの身体の使い方の技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 【思考・判断・表現】 親しみやすいJ-POPの歌の二部合唱、音楽を幅広く様々な視点から捉えようとするに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。	○	○	○	15
			B 単元 楽器 【知識及び技能】 楽器の持つ特性を理解し、音階や曲が正しい指で正確に弾くことができる。 楽器の構造や性能を理解することにより、その楽器にふさわしい技術を習得し、練習に参加することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成などを理解し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱や楽器表現としてどのように表すかについて表現意図をもって臨んでいる。	・指導事項 音階と和音、エリーゼのために ・教材 キーボード ・LCTの活用	【知識・技能】 表現や鑑賞の「知識」に関する諸事項について理解している。 【思考・判断・表現】 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成などを理解し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱や楽器表現としてどのように表すかについて表現意図をもって臨んでいる。	○
A 単元 斉唱・合唱 【知識及び技能】 曲想と歌詞との関わりについて理解している 技能 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方の技能を身に付け、歌唱で表している 【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。	・指導事項 流浪の民、ベートーヴェン第九、 ・教材 教科書 ・LCTの活用	【知識・技能】 様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸などの身体の使い方の技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 【思考・判断・表現】 親しみやすいJ-POPの歌の二部合唱、音楽を幅広く様々な視点から捉えようとするに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	6
			B 単元 鑑賞 【知識及び技能】 各時代の音楽の特徴と文化的・歴史的背景を理解している。各時代の音楽家の生涯を正しく理解し、社会との関わりや音楽家の心情を理解することができる 【思考力、判断力、表現力等】 その時代の特徴や社会を正しく理解し、現代と比較したり、社会と音楽家との関わりを知ることにより、作品が作られた背景を理解し、同時代・異時代の音楽家を比較研究したりすることにより、音楽の構造や音色等の違いを認識することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に授業に参加し、提出物やワークシートの管理・提出を怠ることなく楽しく授業に臨んでいる。	・指導事項 バレエ、ミュージカル、オペラ ・教材 教科書 ・LCTの活用	【知識・技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 オーケストラの様々な楽器の音色や響き、表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○
合計						70

高等学校 令和8年度

教科

芸術

科目 書道 I

教科：芸術

科目：書道 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組

教科担当者：(A組：松岡)

使用教科書：(書道 I 教育出版)

教科 芸術

の目標：

- 【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 書道 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式を幅広く理解している。書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき作品を効果的に仕上げる。	書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考える。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		漢 仮	漢	仮	鑑 賞					
【知識及び技能】 用具・用材の特徴と表現効果の関わりを理解する。 楷書の古典の線質、字形、構成など要素と表現効果、そして、中国の文字と書の伝統と文化について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 楷書の古典の書風に即した用筆、運筆、字形、全体構成を工夫する。 楷書の古典や臨書した作品の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わう。 【学びに向かう力、人間性等】 楷書の古典の特質に基づく幅広い表現を通じ、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。	・ペン習字の基礎 ・唐の四大家	○	○		○				7	
	九成宮醜泉銘			○	○				○	7
	雁塔聖教序			○	○				○	7
	孔子廟堂碑			○	○				○	7
【知識及び技能】 行書の古典の書風に即した用筆、運筆や線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 行書の古典に即した全体構成に工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 行書の古典の良さや美しさを感じ、書に関する感性を豊かにする。	蘭亭序 風信帖		○		○				17	
	祭姪稿			○	○				○	17
【知識及び技能】 仮名の学源を理解する。仮名の線質、特に繊細さの表現技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 友名の書の多様な表現を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の伝統的書式に興味持ち、特性を主体的に理解する。	平仮名 変体仮名			○	○				11	
	蓬萊切 高野切			○	○				○	5
										合計
										78

高等学校 令和8年度

教科

芸術

科目 書道Ⅱ

教科：芸術

科目：書道Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第4学年 A組

教科担当者：(A組：松岡)

使用教科書：(書道Ⅱ 教育出版)

教科 芸術

の目標：

- 【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 書道Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式を幅広く理解している。書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき作品を効果的に仕上げる。	書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考える。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		漢 仮	漢	仮						
【知識及び技能】 用具・用材の特徴と表現効果の関わりを理解する。 楷書の古典の線質、字形、構成など要素と表現効果、そして、中国の文字と書の伝統と文化について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 楷書の古典の書風に即した用筆、運筆、字形、全体構成を工夫する。 楷書の古典や臨書した作品の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わう。 【学びに向かう力、人間性等】 楷書の古典の特質に基づく幅広い表現を通じ、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。	・ペン習字の基礎 ・孟法子碑 ・魏靈藏造像記	○	○	○	【知識・技能】 書の表現方法や形式・表現の多様性について理解している。 書写技能を向上させるとともに書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的スキルを身に付けている。〈評価方法 提出作品〉 【思考・判断・表現】 書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わいとらえる。 〈評価方法 提出作品〉	○	○	○	13	
	集王聖教序			○	○	【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。	○	○	○	13
【知識及び技能】 行書の古典の書風に即した用筆、運筆や線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 行書の古典に即した全体構成に工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 行書の古典の良さや美しさを感じ、書に関する感性を豊かにする。	石鼓文 金文		○	○	【知識・技能】 書の表現方法や形式・表現の多様性について理解している。 書写技能を向上させるとともに書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的スキルを身に付けている。〈評価方法 提出作品〉 【思考・判断・表現】 書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わいとらえる。 〈評価方法 提出作品〉	○	○	○	13	
	乙瑛碑 礼器碑			○	○	【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。	○	○	○	13
【知識及び技能】 仮名の学源を理解する。仮名の線質、特に繊細さの表現技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 友名の書の多様な表現を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の伝統的書式に興味を持ち、特性を主体的に理解する。	高野切第一種 三色紙			○	【知識・技能】 書の表現方法や形式・表現の多様性について理解している。 書写技能を向上させるとともに書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的スキルを身に付けている。〈評価方法 提出作品〉 【思考・判断・表現】 書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わいとらえる。 〈評価方法 提出作品〉	○	○	○	6	
					【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。					合計 58

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 家庭科 科目 家庭総合

教科: 家庭科 科目: 家庭総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第2学年 A組

教科担当者: (A組: 白井)

使用教科書: (東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造)

- 教科 家庭科 の目標:
- 【知識及び技能】 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	生涯を見通す	人生を展望する、目標を持って生きる	生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察する。				4	
	持続可能な生活を営む	持続可能な社会を目指して、一人一人の力で社会を動かす	持続可能な社会へ参画することの意義について理解を深めている。	○	○	○		
	経済生活を営む	情報の収集・比較と意思決定、購入・支払いのルールと方法、消費者の権利と責任、生涯の経済生活を見通す、家計をマネジメントする、これからの経済生活	自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動できるよう、責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	15	
2 学期	人生をつくる	人生をつくる、家族・家庭を見つめる、これからの家庭生活と社会	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭及び社会について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	13	
	子どもと共に育つ	命を育む、子どもの育つ力を知る、子どもと関わる、子どもとの触れ合いから学ぶ、これからの保育環境	子どもの健やかな発達を支えるために、子どもとの適切なかわり方について課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	21	
3 学期	超高齢社会を共に生きる	超高齢・大衆長寿社会の到来、高齢期の心身の特徴、高齢者の自立を支える、これからの超高齢社会	高齢者の心身の状況に応じて適切にかかわるための生活支援に関する技能を身に付けている。	○	○	○	12	
	共に生き、共に支える	私たちの生活と福祉、社会保障の考え方、共に生きる	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	5	
							合計	70

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 家庭科 科目 家庭総合

教科： 家庭科 科目： 家庭総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 A 組

教科担当者： (A組：白井)

使用教科書： (東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造)

教科 家庭科 の目標：

- 【知識及び技能】 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当 時数
1 学期	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ	生活に生かそう、「ホームプロジェクト」	自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	1
	食生活をつくる	食生活の課題について考える、食事と栄養・食品、食品の選択と安全、生涯の健康を見通した食事計画	ライフステージの特徴や課題に着目し、栄養の特徴について理解している。 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	18
2 学期	食生活をつくる	調理の基礎、食生活の文化と知恵、これからの食生活	主体的に食生活を営むことができるよう健康に配慮した自己と家族の食事について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	12
	衣生活をつくる	被服の役割を考える、被服を入手する、被服を管理する、被服を作る、衣生活の文化と知恵、これからの衣生活	衣生活を取り巻く課題など、被服と人との関わりについて理解を深めている。 被服構成について科学的に理解している。	○	○	○	24
3 学期	住生活をつくる	住生活の変遷と住居の機能、安全で快適な住生活の計画、住生活の文化と知恵、これからの住生活	主体的に住生活を営むことができるよう防災などの安全に配慮した住生活とまちづくりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	12
	これからの生活を創造する	生活をデザインする	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	3
							合計
							70

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 情報 科目 情報 I

教科: 情報 科目: 情報 I 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 A 組

教科担当者: (A組: 朝倉真実)

使用教科書: (図説情報 I 新訂版 実教出版)

教科 情報 の目標:

- 【知識及び技能】 情報と情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や、情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響、情報に関する法律・規則やマナー、個人が果たす役割や責任等について情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し、情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付けていること。
- 【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や、問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けていること。
- 【学びに向かう力、人間性等】 情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度を身に付けていること。

科目 情報 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	ワード・文章の作成ができるようにする。	ワード・文章の作成	課題に真剣に取り組み、プリントと同じ文章を作成することができる	○	○	○	5
	ワード・文章の作成ができるようにする。	ワード・文章の作成	課題に真剣に取り組み、プリントと同じ文章を作成することができる	○	○	○	8
	ワード・文章の作成ができるようにする。	ワード・文章の作成	課題に真剣に取り組み、プリントと同じ文章を作成することができる	○	○	○	8
	ワード・文章の作成ができるようにする。	ワード・文章の作成	課題に真剣に取り組み、プリントと同じ文章を作成することができる	○	○	○	7
				○	○		
2 学期	ワード・文章デザインが作成できるようにする。	ワード・文章デザインの作成	課題に真剣に取り組み、プリントと同じ文章を作成することができる	○	○	○	
	ワード・文章デザインが作成できるようにする。	ワード・文章デザインの作成	課題に真剣に取り組み、プリントと同じ文章を作成することができる	○	○	○	
3 学期	エクセル・データベースが作成できるようにする。	エクセル・データベースの作成	課題に真剣に取り組み、プリントと同じデータベースを作成することができる	○	○	○	
							合計
							28

